

## 夏休み期間中の交通事故に気をつけましょう

梅雨も明け、ますます暑くなってまいりました。これから休みをとってご家族で旅行に出かけたり、帰省をされたりする方も多いと思います。長距離を運転する機会が多くなることが予想されますので、ドライバーの皆さんは以下のような点に注意しましょう。

### 運転時の注意点



- 家族や友人との楽しいドライブは、ついつい運転への集中力が低下しがちです。ドライバーの皆さんは、**たくさんの命を預かっているという責任感**をもって運転しましょう。
- 旅行や帰省では、長距離の運転や慣れない道の運転が多くなります。また、行楽地では交通量も多くなり、交通事故の危険性も高まります。**時間と心に余裕をもった運転**を心がけましょう。
- 特に高速道路では、**スピードの出しすぎに注意**するとともに、疲れたら**早めの休憩**を心がけましょう。
- 暑い夏はお酒を飲む機会も増えると思います。**「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」ことを徹底**しましょう。
- シートベルトを着用せずに事故に遭い、尊い命を落とす方が大変多くなっています。**すべての座席のシートベルト着用を徹底**しましょう。
- スマートフォンや車内テレビ等を見ながらの運転は大変危険**で、重大な事故につながります。絶対にやめましょう。

また、夏休みを迎えると、子どもたちは日中に外出する機会が多くなります。子ども達の夏休みが事故の無い楽しいものとなるよう、いつも以上に交通事故に注意していただきますようお願いいたします。

### 夏休み期間中の子どもたちの事故の特徴

- 小・中学生は**自転車事故が増加**、**高校生の交通事故死傷者の7割は自転車・二輪車事故**  
夏休み期間中、子ども達は学童クラブや塾、友達との遊びに出かけるため、自転車を利用する機会が多くなります。さらに、自動二輪車の免許を持っている高校生は、バイクで遠出する機会が増えることも予想されます。自転車や二輪車を利用する子ども達にいつも以上に注意して運転するとともに、お子さんのいる方は自転車・二輪車の乗り方を一緒に確認するなど、交通安全の指導をお願いいたします。
- 四輪車同乗の交通事故死傷者が増加**  
夏休み期間中は、家族等の車に同乗して出かける機会が多くなることが予想されます。子どもを車に乗せている時は、より一層注意して運転するようお願いいたします。

